

2023年6月23日
東日本旅客鉄道株式会社

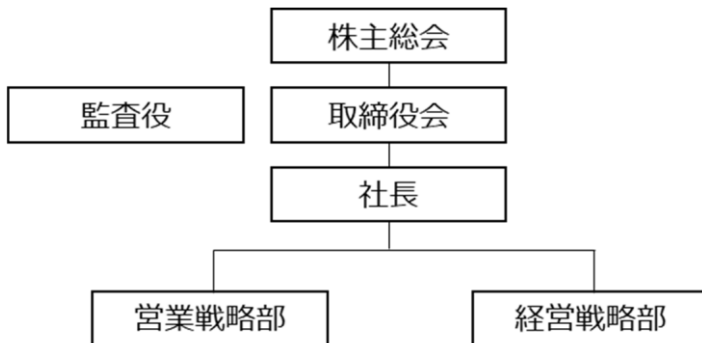
「株式会社 JR 東日本スマートロジスティクス」の設立について

JR東日本グループは、ロッカーの多機能化と駅の物流拠点化を推進するため、株式会社JR東日本クロスステーションの子会社である株式会社東京ステーション・サービスのロッカー事業および株式会社JR東日本環境アクセスのロッカー事業を統合し、2023年7月3日に「株式会社JR東日本スマートロジスティクス」を設立します。

1 会社概要

会社名	株式会社 JR 東日本スマートロジスティクス	コーポレートロゴ
所在地	東京都墨田区江東橋3丁目13-1 KS15ビル3階	
代表者	市原 康史	
設立日	2023年7月3日	
社員数	約80名※アルバイト・パート含む	
会社HP	https://www.jre-sl.co.jp (7月3日開設予定)	

2 組織及び役員体制



代表取締役社長	市原 康史
取締役営業戦略部長	渡名喜 庸造
取締役経営戦略部長	小林 裕紀
取締役(非常勤)	浦野 亮一
取締役(非常勤)	石戸谷 隆敬
監査役(非常勤)	西田 清二

3 設立目的

(1) エキナカに設置しているロッカーの多機能化

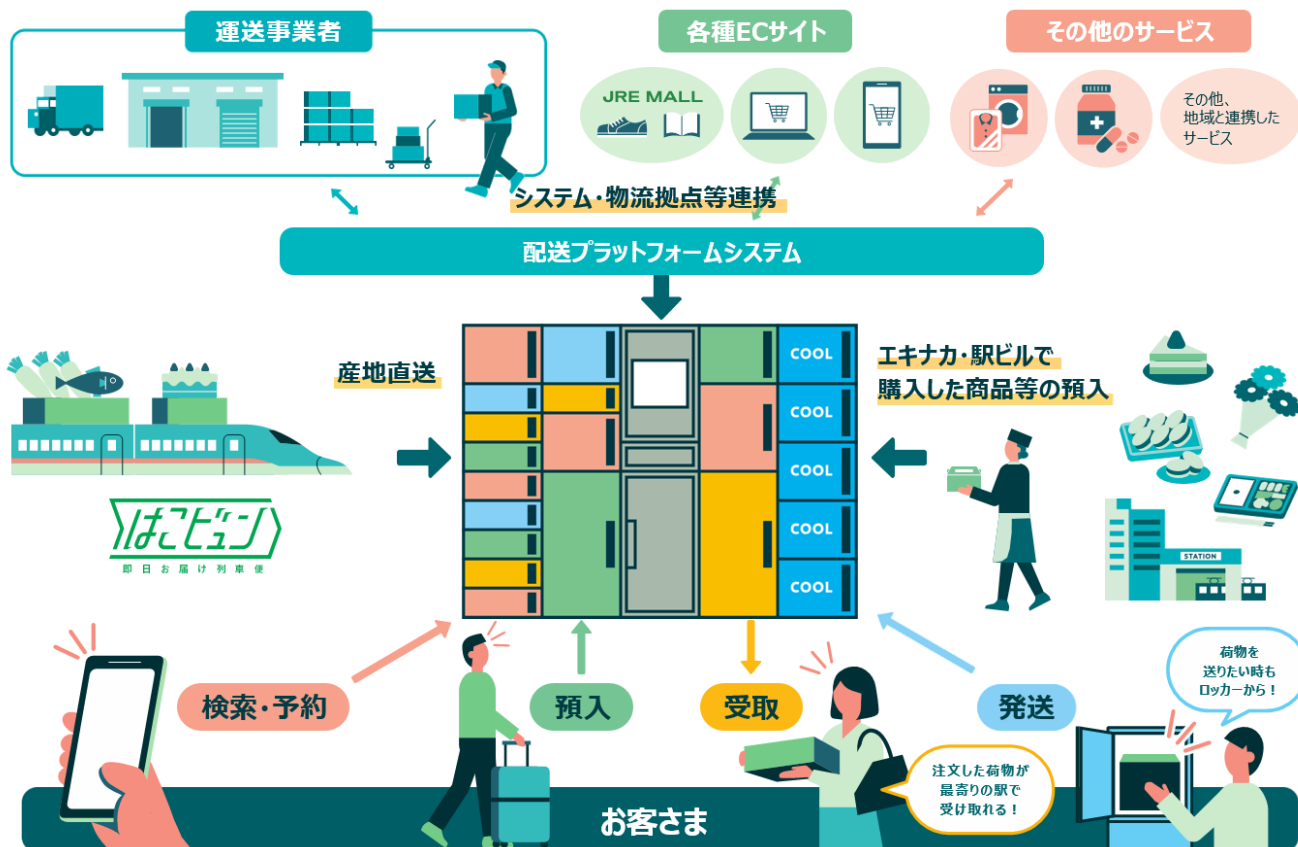
- これまでの預入機能に加え、予約・受取・発送機能や冷蔵機能を携えた新型ロッカーの導入を行い、エキナカに設置しているロッカーの多機能化を推進します。
- ECで申し込んだ商品やエキナカ・駅ビル商品の営業時間外の受取、産地直送商品の受取を実現するなど、お客さまのロッカー利用シーンの多様化を目指します。
- お客さまの需要に応じて各種サービスに割り当てるロッカー口数を変動させることで、各駅のニーズに適したサービスを提供します。
- 新型ロッカーの導入を推進し、駅の物流拠点化を実現することで、お客さまの日常生活における時間価値を高め、さらには物流2024問題などの社会課題解決へ貢献してまいります。

(2) 新型ロッカーの機能を活用した市中展開

- ECサイトや運送事業者と連携を図ることで、新型ロッカーの市中展開を行い、お客さまの豊かなくらしづくりにさらに貢献してまいります。

参考1：ロッカーの多機能化に向けた新型ロッカーの導入と実現するサービスの概念図について

新たに導入するロッカーと物流事業者や EC サイト等を配送プラットフォームシステムにより結びつけることで、これまでの預け入れだけでなく荷物や商品の受け取り・発送など新しいサービスの提供を可能にします。



参考2：関連する過去のプレス

ロッカーの多機能化により駅を物流の拠点にします（2023年5月9日）

https://www.jreast.co.jp/press/2023/20230509_ho01.pdf